

今、ルワンダの取り組みから、世界の平和と和解を展望する



— 佐々木和之さんのルワンダでの活動 —

2024年8月29日(木)

18:30-20:00 YouTube

<報告予定者>

佐々木和之、佐々木恵、平和紛争学科の学生、草の根で和解・共生の歩み続ける方々など

ジェノサイドから30年。好調な経済発展の一方、7月の大統領選ではカガメ大統領が再選(得票率99%、約30年の長期政権)されました。しかし、その強権的な統治やコンゴ民主共和国への軍事介入に対し国際社会からの批判もあります。そして、世界では自国中心主義や覇権主義により弾圧や戦争が広がっています。そのような世界の中で、平和構築を担う若者を育てる佐々木さんの働きや、女性協働グループ「ウムチョ・ニャンザ」など、癒しと和解の歩み続ける人々の様子から、世界の平和と和解を展望していきましょう。

報告会は、インターネットの「YouTube ライブ配信」でおこないます。パソコン、スマホなどで、どなたでも視聴できます(無料)。なお、「佐々木さんを支援する会」のホームページ (<http://rwanda-wakai.net/>) にもURLを記載しています。



URL <https://youtube.com/live/G8RgyVDKdrg?feature=share>

オンライン報告会 コード ↑

* 報告会后に Zoom で懇談を予定しています。どなたでもご参加ください。

Zoom ミーティング ID: 822 4852 1993 パスコード: ubumwe

佐々木和之さんのルワンダでの平和と和解の取り組み

ジェノサイドから30年。被害者と加害者の間には今も癒えることのない傷が残っています。20年前からルワンダで平和と共生のための草の根の活動を続けてきた佐々木さんは、「償いの家づくりプロジェクト」や「養豚プロジェクト」など、いくつもの活動を支え導いてきました。

佐々木さんは2011年以降、PIASS 教員としてルワンダ初の平和紛争学科を立ち上げ、大学と草の根の和解の現場を繋げながら、次世代の平和を担う学生を育てています。ルワンダを含むアフリカ10カ国や日本からも学生が起こされ、平和と和解の働きを担うリーダーが育ってきています。争いが繰り返され、対立が煽られる中、希望を受け継ごうとする取り組みを私たちも学びましょう。

<平和紛争学科の卒業生たちと>



佐々木和之 (ささき かずゆき) : 1965年横浜市生まれ。鹿児島大学で熱帯農業を学ぶ。1988年から計8年半、飢餓が深刻なエチオピアで農村自立支援に従事。2000年10月からブラッドフォード大学平和学部博士課程に在籍し、ルワンダの紛争問題と平和構築について研究。2005年から、現地NGOと協力し、大虐殺後の「癒しと和解」プロジェクトを展開。2011年から、プロテスタント人文社会科学大学PIASS (Protestant Institute of Arts and Social Sciences) 教員として、ルワンダ初の平和紛争学科設立に尽力。非暴力による平和構築を学生・卒業生と共に取り組む。日本バプテスト連盟国際ミッション・ボランティア。洋光台教会員

佐々木さんを支援する会

世話人会代表 中條 智子

事務局 〒235-0041 横浜市磯子区栗木1-22-3 / TEL 045-774-9861 洋光台キリスト教会内(萩原永子)

事務局長 播磨 聡(広島キリスト教会 TEL 082-293-8683)